

2023年1月15日

北海道知事に対し、JR 根室線富良野 - 新得間の存続と

「ぐるっと道東・道北周遊鉄道観光」の創出を求める緊急署名のお願い

石北沿線ふるさとネットワーク

代表 長 南 進 一

JR 北海道の路線問題が大きな山場を迎えています！廃線＝バス転換が求められてきた輸送密度200人未満の5線区（赤線区）の内、最後まで残されていた根室本線富良野－新得間ですが、南富良野町長は1月30日の町議会において「本年度中に沿線自治体間のバス転換合意を目指したい」との意向を表明されました。

富良野－新得間の存廃問題が最後まで残ったのは、「北海道交通政策総合指針」がこの線区を「道北と道東を結ぶ災害時の代替ルート、観光列車など新たな観光ルートの可能性も考慮することが必要」とし、JR 北海道の「アクションプラン」においても、全く同じ文言を記し「当事業期間において徹底的に検討を行う」としたからでした。更に北海道は「観光立国北海道」の再構築を目指す「第五期北海道観光のくにつくり行動計画」（2021年）を策定し、札幌道央圏に偏る観光客を全道に行き渡らせるための「広域連携・周遊観光の促進」を掲げています。しかし沿線協議では旅行者への「聞き取り調査」が行われたのみで、広域周遊観光の構想の検討や試算は行われていません。

根室線富良野－新得間を存続させ、道東・道北の周遊鉄道観光を創出することは、北海道の観光政策、交通政策を実現することであり、そのための北海道のリーダーシップが求められます。私どもは道東・道北の周遊鉄道観光が「北海道観光の至宝」ともなることを願い、この署名活動を行います。

沿線市町村の判断までに残された時間は僅かです。緊急署名としたのもそのため、集約は2月末日といたします。短期間ですが、皆様の精力的お取組みを是非ともお願い申し上げます。

※署名簿の返送は、2月末日に必着できます様お早めにお問い合わせください。また、予算の関係上 誠に

恐縮ですが、返送料金についてはご負担をいただけます様重ねてお願い申し上げます。

※署名用紙の不足につきましても、皆様方でのコピーを頂けますようお願い申し上げます。

※この署名簿と合わせて、インターネットでの署名活動も行っております。

<https://www.chenge.org/nemurosen0429>

こちらにつきましては、署名簿とのダブリがないようにご利用をいただきたいと思います。右のQRコードからもアクセスいただけます。

返送・問合せ・連絡先

〒090-0817 北見市常盤町 2-4-52 石北沿線ふるさとネットワーク 長南進一
携帯：090-9524-9315



**北海道観光の未来のために、JR 根室本線富良野 - 新得間を存続させ
「ぐるっと道東・道北周遊鉄道観光」の創出を求める緊急署名**

【要求項目】 北海道知事に対し、北海道観光の未来のためのリーダーシップと次のことの実現を要求します。

- ①根室本線富良野 - 新得間を含む鉄道による「道東・道北の広域周遊観光ルート」の可能性の調査と協議を北海道の責任において実施すること。
- ②根室本線富良野 - 新得間の観光活用のために、その存続と災害復旧に向けて、国との協議を速やかに開始すること。
- ③2024 年度以降についても、「ザ・ロイヤルエクスプレス」や「HOKKAIDO LOVE ひとめぐり号」の道東・道北周遊運行を実現すること。道東・道北の新たな「周遊鉄道観光」の創出を支援すること。

【要求の理由】 2030 年の新幹線札幌延伸を見据え、北海道の観光には新たな広域観光ルートの創出が求められています。「観光立国北海道の再構築」をめざす「北海道観光のくにづくり行動計画」や「北海道交通政策総合指針」は、札幌道央圏に偏る観光客を道東圏・道北圏に行き渡らせるために、「雄大な自然を生かした新たな周遊観光ルートの創出」、「地域の特色を活かした観光列車の運行」、「鉄道の輸送機能の充実」を提起しています。

しかし沿線の鉄路存廃協議はこの提起にもかかわらず、「観光立国北海道の再構築のために何ができるか」を議論することなく進められています。JR 根室本線では 2016 年の台風被害で不通となった東鹿越 - 新得間が復旧されず、地元 4 市町村は「復旧しても年間 10.9 億円の維持費負担は困難」として、鉄路存廃の苦渋の決断が迫られようとしています。

富良野 - 新得間を含む JR 根室本線、これに繋がる富良野線、釧網本線、石北本線の沿線には美瑛、富良野・サホロ・トマムの広大なリゾート、釧路湿原、世界自然遺産知床、流氷の海オホーツクが連なり、旭川・帯広・釧路・女満別の 4 つの空港が存在しています。道東・道北をぐるっとひと回りできるこれらの路線は「観光立国北海道の再構築」を担う広域周遊観光ルートとして新たな観光を創出する可能性が最も高い路線であり、「北海道観光の至宝」になることは間違いありません。

| 氏 名 | 住 所 |
|-----|-----|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

呼びかけ団体：根室本線の災害復旧と存続を求める会／富良野鉄道未来の会／石北沿線ふるさとネットワーク

| | |
|---------|--|
| 取りまとめ団体 | |
|---------|--|

個人の方の問合せ・送付先は 〒076-0044 富良野市北大沼 1 松原良成（富良野鉄道未来の会）090-9526-9915 まで

（この署名の集約日は 2023 年 2 月末日です。）